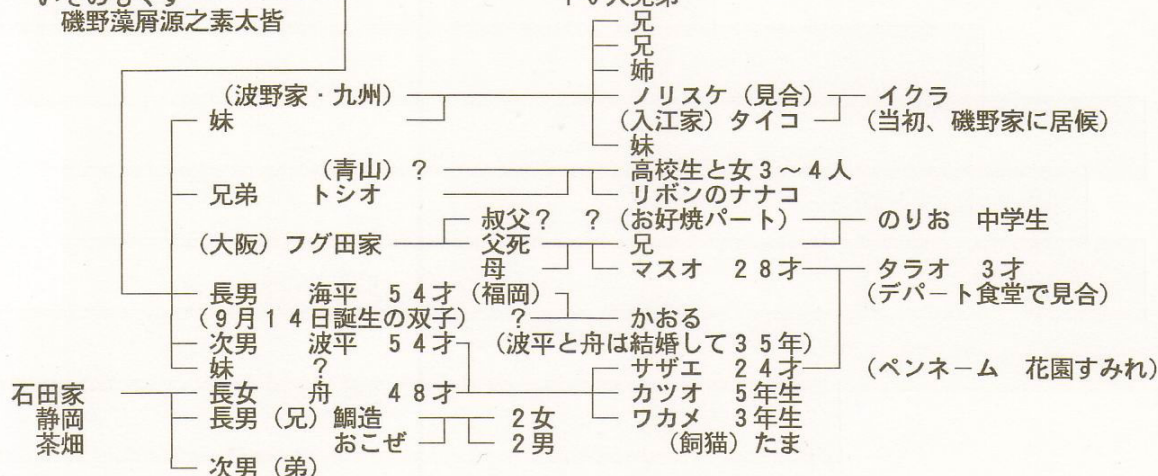


★現住所 世田谷区新町3丁目51 ★自治会 あさひが丘4丁目町会

磯野家 福岡（幕末）

磯野藻屑源之素太皆

10人兄弟



近所

兄弟
いささか（伊佐坂） なんぶつ
（静岡） おかる
（舟の女学校同級生）

大八さん
じんろく
うきえ
（飼犬） ハチ

みどりかわさん（隣家：境界塙の上がたまの道路）
うらのおばあちゃん、おじいちゃん、住みついているのは蛙の地雷也
いじわるばあさん（伊知割 石、70才代、長男54才同居）
りかちゃん5才（タラオのガールフレンド）
大川さだお、タケオ（タラオのともだち）
ジロー（カツオ友人の兄？）
さぶろうさん（青森出身、三河屋で働く）、魚屋は魚徳、うなぎやは川信
はまさん、みつこ（娘）、うらしまさん（ハロー社勤務）（いささか家の前住人）
湯水金造（サザエのアルバイト先、一家は磯野家ファン）

花沢金造（アサヒのアルパイン元、今は戦野家アラン）
 花沢不動産 娘がカツオと同じ5年3組
 さとうさん（波平散歩寄り道、おばあさん一人暮らし）
 五十野ワカメ（近所の五十野家のペット、モンキー）
 近くの幼稚園 満月幼稚園（ウサギを飼っている）
 みさきちどり（背の高い美人、帰国子女、ほり川くんが近所）
 いわなさん（フネにグチをいにくる女オバサン）

今はいい近所
ともひこ イカコ（さざえ見合時友人食堂で）、なみえ、塩田さん（舟の話相手）
（猫）ミー公、（犬）エルザ、ジョン、太郎、（リス）マイク、他に亀、鳩、カナリア
たばこ屋の少女（かつおの・・）

ジュリー（いささかさんの前住人）、チャールス一家（いささかさんの前住人？）
 ピッチ・チャップ（漫才師）

かもめ第三小学校 5年3組 中島、はなざね、かおり、わかさぎ、はやかわ、橋本、西原、山田
5年1組 まつばらさん、浅沼さん、大原君
3年?組 みゆき すずこ めぐみ 大原 のりこ ふみえ みはる

6年 (クレーン) 茅松

マスコの会社 海山商事 (フレン) 名松
営業課 あなご、まき貝君、さいき君、つぶたい君、人事部長 フジクラ
営業課? ごんどうくじら (5人兄弟長男 たろう)
専務 骨皮 (あだ名)、新入社員 ひじき、隣課 かわいひとみ
ヤマナシさん (俗称、ヤカマシさん、掃除のオバサン)

波平の会社仲間　幼なじみ（高校同級生）ユキエ（大阪）
おかじま、友人　おおくぼ、あらまきさん、やまだ？、前島（ゴルフ）、きみじま

取引先会社の重役 大洗、バイクを勧めヘルメットを贈った若林
タツナミよっちゃん、山口、きぬえ、波平の幼友達 きんちゃん

波平の先生 鯨おかしゅうへい
静岡石田家近所 舟友人：りゅうかい和尚（長男 富士お、長女 いずみ（いるか調教師））

[illegible]

いささか先生弟子 貝柱好太郎
井沢工學友 さとひ ちかこ オジ（高校時代） ゆきえ 小浜さん（井沢工の友人夫妻）

カッオペンフレンド 水沢（少女）

マスオ実家隣 太閤藤吉郎

- カツオは3年生からストックブックに切手収集、タラオもこれに興味をもつ
- 波平と舟は結婚して35年、珊瑚婚式を挙げたばかり
- マスオは早稲田大学卒、愛車はスバル360だった

・アニメサザエさん ・磯野家の謎 (サザエさん学会編)
・サザエさん1～68巻・別冊サザエさん から



享月

日

楽月

月

2015年(平成27年)5月16日 土曜日

フロントランナー

サザエさん「磯野」のなぞ



サザエさんをさがして

「磯野」のなぞ

ご近所さんから拝借したか



1948年3月11日夕刊フクニチ

©長谷川町子美術館

長谷川町子さん描き下ろしの絵本『サザエさんえほん』を約40年ぶりに復刊しました(全9巻、税込み各860円)。ご注文は書店、ASA、<http://publications.asahi.com/>まで。

わたしの出身高校の大先輩に、磯野昭彦さん(77)という方がいる。磯野さんは名前の縁もあって、「サザエさん」の大ファン。サザエ一家の詳細な家系図を作成するなど、サザエさん研究家でもある。その磯野さんから先日、興味深い話を聞いた。

磯野さんのおじは戦前から福岡市西部の西新に居を構え、近くに長谷川町子さんも一時住んでいた。長谷川さんは戦後、近所の百道海岸をしばしば散歩し、そこで漫画の登場人物サザエ、カツオ、ワカメなどを会えなかったという。

福岡で育った長谷川さんは上京して漫画を描きだすが、戦争がはじくなった1944年、一家で福岡・西新に疎開、46年まで過ごした。この間に「サザエさん」の連載を地元紙の夕刊フクニチで始めた。

「あつちの話だと思えますよ」
福岡市・西新商店街連合会長の鳥巢勲さん(63)は、磯野さんの推測

⑤夕刊フクニチに掲載されたオリジナル作品か?の百道浜。有名な海水浴場だった。埋め立てが進み、海岸線は今よりかなり通るあたりだ(1978年 福岡市)

に、肯定的だ。地元生まれ育ち、長年、鮮魚店を営んでいた鳥巢さんは、西新の海側の住宅地に、磯野さんという家があったことを記憶している。その奥さんと顔見知りだった。すでに磯野、長谷川家とも転居したが、案内してもらった。両家の跡は目と鼻の先だった。「ごく近所ですから、町子さんが磯野宅を知らなかったはずはありません」
ここから当時の百道海岸までは10分もかからない。海水浴場として知られた百道海岸は1980年代に埋められ、福岡タワーやドーム球場が建てられた。海岸線は今、よかとこピア通りという大通りだ。2007年に、「サザエさん発案の地」の記念碑が建てられた。さらに12年、長谷川町子美術館(東京都世田谷区)の了解を得て、鳥巢さんから地元はこのあたりの通りを「サザエさん通り」と名付け、町の活性化を図っている。本家の世田谷・桜新町に次ぎ、全国で2番目のサザエさん通りだ。

さて、今回の掲載作は、夕刊フクニチに48年3月に載った。しかしその頃、作者は東京に再上京していいと慎重だ。
(牧村健一郎)

者は断続的にフクニチにサザエさんを掲載していたという。朝日新聞夕刊で連載が始まったのは49年だ。当時のフクニチを福岡市総合図書館のマイクロフィルムで確認した。今回の掲載作とほとんど同じだが、サザエの服などタッチが微妙に違う。同美術館によると、長谷川さんは単行本にする際、内容は変えずに新たに描き直すことがあったという。なお、本欄の掲載作は、原則として「よりぬきサザエさん」などの書籍から引用している。

フクニチの「サザエさん」と掲載作でひとつ、明らかな違いがあった。フクニチには玄関に「いそ」
という表札がないのだ。
わたしはこう推測する。
長谷川さんは名字を考えた際、ご近所の「磯野さん」が頭のすみにあって、拝借した可能性がある。だが、いざ漫画に表札を入れるとあまりに直接的なので、表札は省略した。数十年たつて描き直す際、そうした配慮は不要になり、わかりやすく表札を描き加えたのではないかと。
磯野の由来の真相は? 同美術館の川口淳二館長は「作品はもとよりフクニチだし、本人が書き残していない以上、何ともいえません」と慎重だ。

編集：磯野昭彦



判決速報

〈著51-4〉 漫画「サザエさん」の登場人物を
観光バスの車体両側に表わし貸切りバスの業務を営
なむことが著作権侵害を構成するとして損害賠償請
求が認容された事例

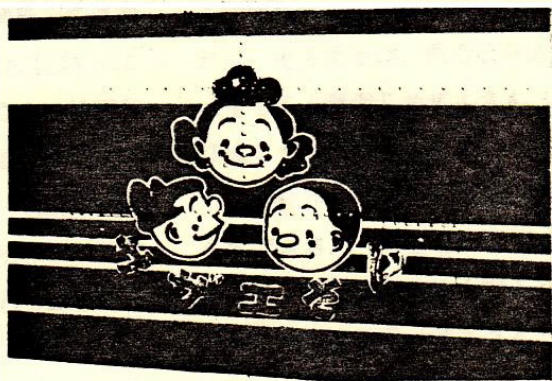
民事第29部 昭和46年(ワ)第151号

著作物等使用差止, 損害賠償請求事
件

昭和51年 5月26日判決, 請求認容一
部棄却

原告 長谷川 町 子

被告 立川バス株式会社

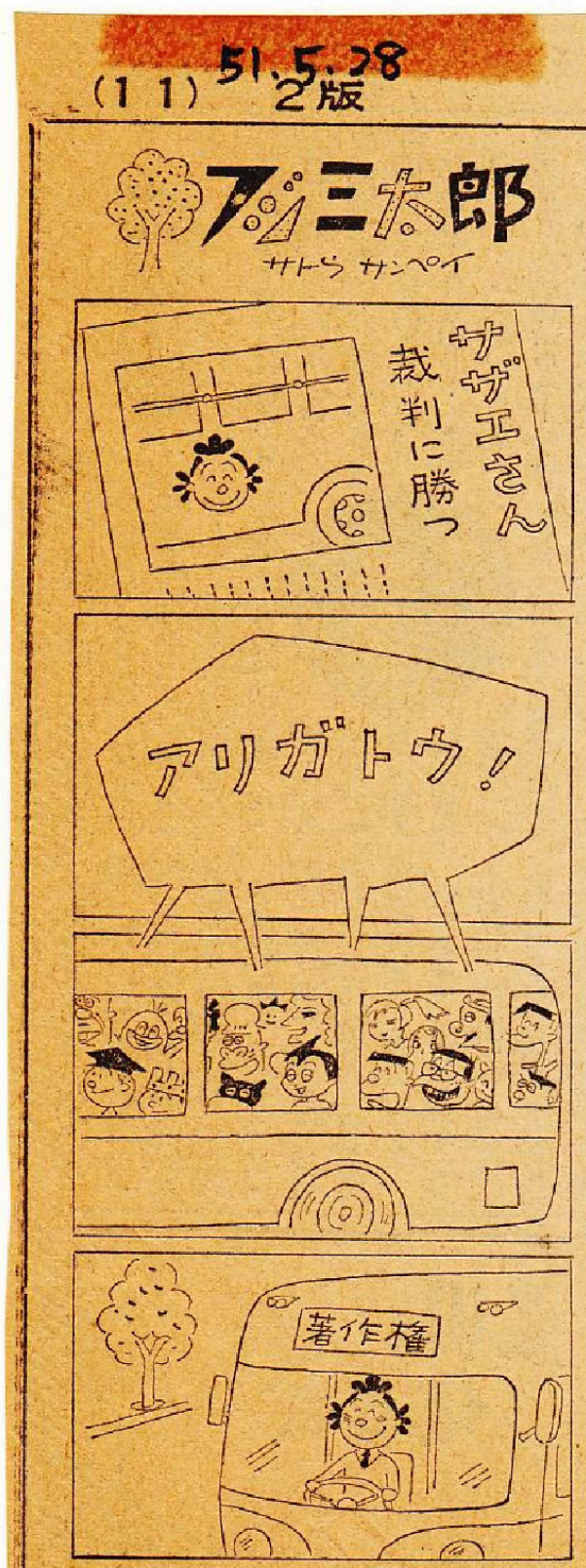


〔事 案〕 被告は、~~客~~自動車運送を業とする会社であり、その本業である乗合バス部門のほか、昭和26年4月ごろ、観光バス部門を設け、その営業を開始するに当って、その名称を「サザエさん観光」とし、昭和26年5月1日から昭和45年12月31日までの間、バスの車体の両側に、それぞれ別紙目録記載の頭部面を作出し、これを運行して貸切バス業務を営んでいた。そこで原告は、被告の行為は本件漫画について有する原告の複製権を侵害するものであるとして、著作権に基づく損害賠償金3672万円の支払いを求めて訴を提起した。

〔主 文〕

被告は、原告に対し金1824万4099円及びこれに対する昭和46年1月28日以降支払ずみに至るまで年5分の割合による金員を支払え。

判決の2日後の朝日新聞



3コマ目の窓の中にいる人、
誰だか何人わかりますか。